

2024年度 経済学部カリキュラムマップ

大学の定める全学的な学位授与の方針に基づき、経済学部が示す以下の知識や能力、姿勢を身に付けることができるように経済学部の教育課程を編成し、所定の単位を修得して卒業認定ができた学生に対して、学士（経済学）を授与します。

(経済学部CP2)
経済学部の専門教育科目を以下の通り体系的に編成する。
・「基礎科目」
初年次に経済学の基礎科目やデータ処理科目の修得を通じて、経済学部で学ぶ際に必要となる基礎力を身に付ける。
・「発展科目」
コース制度に基づいて、各コースに共通の発展科目とコース特有の専門知識を体系的に修得する。

経済学部DP1		経済学部DP2		経済学部DP3	
経済学の実践的な思考法を身に付け、社会の仕組みを理解し、今起きている問題・未来に起こり得る問題を予測し、その解決に向けて果敢に挑戦していくことができる。		幅広い教養や経済学に関する科学的な知識とその実践的な応用力を身に付け、充実した社会生活を送ることができる。		社会やその中に属する人々との積極的なコミュニケーションにより主体的につながるができる。	

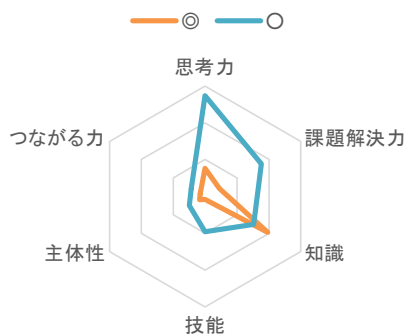
区分/CP	科目名	思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
A-a	マクロ経済学基礎	○	○	◎			
	ミクロ経済学基礎	○	○	◎			
	経済理論基礎	○	○	◎			
	経済史基礎	○	○	◎			
	データ処理基礎	○	○	◎			
A-a合計	◎	0	0	5	0	0	0
	○	5	5	0	0	0	0
A-b	日本経済論	○	○	◎			
	金融論	○		◎	○		
	経済政策	○	○	◎			
	社会政策	○	○	◎			
	国際経済論	○	○	◎			
	開発経済論	○		◎	○		
	地域政策	◎	○	○			
A-b合計	◎	1	0	6	0	0	0
	○	7	6	2	2	0	0
B-a	経済数学基礎	◎	○	○	○	○	○
	経済数学	◎	○	○	○	○	○
	マクロ経済学	◎		○			
	マクロ経済学特論	◎		○			
	マクロ経済動学	◎	○	○			
	マクロ経済動学特論	◎	○	○			
	ミクロ経済学	◎	○	○			
	ゲーム理論	○	○	○			
	行動経済学	○	◎	○			
	社会経済学	○	○	◎			
	社会経済学特論	○	○	◎			
	経済理論Ⅰ	○	○	◎			
	経済理論Ⅱ	○	○	◎			
	日本経済史	○	○	◎			
	日本経済史特論	○	○	◎			
	西洋経済史	○		◎			
	西洋経済史特論	○		◎			
	世界経済史	○	○	○			
	現代経済史	○	○	○			
	アジア経済史	○		◎			
	社会思想史	◎	○	○			
	社会思想史特論	○		◎			
	経済学史	○	○	◎			
	経済学史特論	○	○	◎			
	統計学基礎	○	○	◎			
	統計学のための数学	◎		○			
	データ処理発展	○	○	◎			
	プログラミングⅠ	○		○	○		
	プログラミングⅡ	○		○	○		
	統計学	○	○	◎	○		
	経済統計	○		○			
	計量経済学Ⅰ	○		○	○		
	計量経済学Ⅱ	○		○	○		
	国民経済計算論			◎			
	経済情報処理	◎	○		○		
	実験経済学	○	◎		○		
B-a合計	◎	10	2	16	0	0	0
	○	25	21	18	9	2	2
B-b_産業・金融コース	労働経済論	○	○	◎			
	労働経済特論	○	○	◎			
	国際金融論	○		◎	○		
	産業組織論	◎	◎	◎			
	金融特論	○		◎	○		
	金融政策論	○		◎	○		
	金融政策特論	○		◎	○		
	金融システム論	○		○	○		
	金融システム特論	◎		◎	◎		
	日本経済特論	○	◎	○			
	流通経済論	○	○	○			
	流通経済特論	◎	○	○			
	工場見学			◎		○	○
	海外実習	○	◎	○		◎	
	農業経済論	○	○	◎			
	国際経済特論	○	○	◎			
	国際貿易論	◎	○	○			
	アジア経済論	◎		○		○	
	中国経済論	○		◎	○		
	中国経済特論	○		◎	○		
	関西経済論	○		◎			○
	経営学〔基礎〕	○		○	○		

区分/CP	科目名	思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
	中小企業論	○	◎	◎	○	○	○
	公共経済学	○	○	◎	○		
	交通経済論	○	○	◎			
	資本市場論	◎		○		○	
	企業ファイナンス論	○		◎	○		
	税法総論	◎	○	○			
	産業・金融コース特殊講義	○	○	◎	○		
B-b_産業・金融コース合計	◎	7	4	19	1	1	0
	○	21	11	10	12	4	3
B-b_公共政策コース	公共経済学	○	○	◎	○		
	公共政策	◎	○	○		○	
	社会保障論		○	○			○
	経済政策特論	○	○	◎			
	社会福祉論	○	○	○			○
	高齢者福祉論		○	◎			
	福祉国家論	○	○	◎			
	産業組織論	◎	◎	◎			
	財政学	◎	○	◎			
	財政政策	◎	◎	◎			
	地方財政論	○	○	○			
	地方自治論	○	○	○			
	地域・社会調査		◎		○	○	
	労働経済論	○	○	◎			
	労働経済特論	○	○	◎			
	環境経済学			○			
	環境政策	○		○	◎		
	農業経済論	○	○	◎			
	教育と社会	○		○		○	
	ジェンダー論	○	◎	◎		○	○
	民法Ⅰ		◎	○		○	
	民法Ⅱ		◎	○		○	
	憲法Ⅰ	○		◎			○
	憲法Ⅱ	○		◎			○
	行政学	○		◎		○	
	行政法総論	○		◎			
	行政法各論	○		◎			
	労働法	◎		○		○	
	税法総論	◎	○	○			
	税法各論	◎	○	○			
	地方自治法	○		◎			
	自治体法務	○		◎			
	公共政策コース特殊講義	○	○	◎	○		
B-b_公共政策コース合計	◎	7	6	19	1	0	0
	○	20	16	13	3	8	5
B-b_国際政治経済コース	国際貿易論	◎	○	○			
	国際金融論	○		◎	○		
	国際政治学	◎		○		○	
	国際関係論	◎		○		○	
	国際社会論	○	○	◎			○
	アジア経済論	◎		○		○	
	アジア経済特論	◎		○		○	
	中国経済論	○		◎	○		
	中国経済特論	○		◎	○		
	アメリカ経済論	○		◎			○
	ヨーロッパ経済論	◎	○	○			
	ロシア経済論	○		◎			
	ラテンアメリカ経済論	○	○	◎			
	社会主義経済論	○		○			◎
	国際経済特論	○	○	◎			
	開発経済特論	○		◎	○		
	日中交流史	○		○			
	日中交流史特論	○		○			
	中国近現代史	○		○			
	中国近現代史特論	○		○			
	多文化共生論			○		○	◎
	日本経済特論	○	◎	○			
	産業組織論	◎	◎	◎			
	金融政策論	○		◎	○		
	金融政策特論	○		◎	○		
	海外実習	○	◎	○		◎	
	国際政治経済コース特殊講義	○	○	◎	○		
B-b_国際政治経済コース合計	◎	7	3	13	0	1	2
	○	19	6	13	7	4	2
B-b_地域政策コース	地域開発論	◎	○	○			
	地方自治論	○	○	○			
	地方財政論	○	○	○			
	地方自治法	○		◎			
	政治学	○		◎		○	
	行政学	○		◎		○	
	日本経済特論	○	◎	○			
	農業経済論	○	○	◎			
	農村政策	○	○	◎			
	都市経済論	◎	○	○			
	関西経済論	○		◎			○
	経済地理学	◎	○	◎			
	中小企業論	◎	◎	◎	○	○	○
	中小企業政策	◎	○	○			
	地域金融論	◎		○			○
	地域商業政策	○	◎	○			
	都市政策	○	◎	○			
	都市計画	○		○			◎

区分/CP	科目名	思考力	課題解決力	知識	技能	主体性	つながる力
	地域防災論	○	○	○	○		
	地域コミュニティ論	○	○	○	○		
	非営利組織論	◎		○			○
	交通経済論	○	○	◎			
	環境経済学			○			
	環境社会学	○	○	○	○		
	地域文化論	○		○			◎
	多文化共生論			○		○	◎
	ボランティア論		○			◎	
	地域・社会調査		◎		○	○	
	海外実習	○	◎	○		◎	
	地域政策コース特殊講義	○	○	◎	○		
B-b_地域政策コース合計	◎	6	6	9	0	2	3
	○	20	14	18	6	4	4
C-b	応用ミクロ計量経済学	○	○	◎	○		
	データ分析Ⅰ	○	○	◎	○		
	データ分析Ⅱ	○	○	◎	○		
	機械学習Ⅰ	○	○		◎		
	機械学習Ⅱ	○	○		◎		
	データサイエンス特殊講義	○	○	◎	○		
	アメリカン・スタディーズ			○		◎	○
	フランス語圏文化論	○		◎	○		
	中国の歴史と文化	○		◎			
	日本の文化	○		◎			○
グローバル人材特殊講義				○	◎	○	
C-b合計	◎	0	0	7	2	2	0
	○	9	6	1	6	0	2
C-c	経済学部特殊講義	○	○	◎	○		
	特別演習	○		◎	○		
	日本史概説	○	○	◎			
	西洋史概説	○	○	◎		○	○
	東洋史概説	○		○			◎
C-c合計	◎	0	0	4	0	0	1
	○	5	3	1	2	1	1
D (経済学部CP3) 主体的な姿勢を身に付け、思考力、判断力、表現力を獲得できるように、下記のような少人数教育を行う。	基礎演習Ⅰ	○				○	◎
	基礎演習Ⅱ	○				○	◎
	演習Ⅰ	○				◎	○
	演習Ⅱ	○				◎	○
	演習Ⅲ	○				◎	○
	卒業研究	○	◎		○		
		◎	0	1	0	0	3
D合計	○	6	0	0	1	2	3
	◎	38	22	98	4	9	8
全体合計	○	137	88	76	48	25	22

これらの教育課程について、「大阪経済大学アセスメント・プラン」に基づき、様々な角度からの評価（試験・レポート、小テスト、外部アセスメントテスト等）をすることにより学修成果を把握します。
また、教育課程における各授業科目については、シラバスに到達目標を定めどのように評価するかを記載することで質を保証するとともに、教育課程全体の評価・

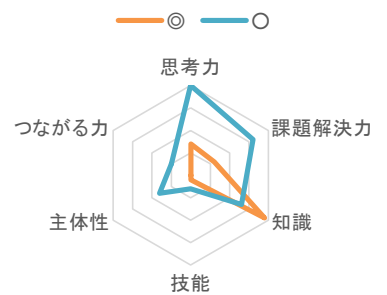
教育成果の可視化(全体)



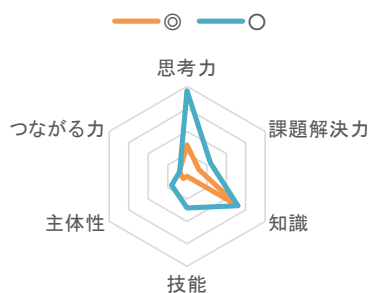
教育成果の可視化(産業・金融)



教育成果の可視化(公共政策)



教育成果の可視化(国際政治経済)



教育成果の可視化(地域政策)

